

南光台東部9町内会
3000部戸別配布



ふくよか

南光台東部地区社協だより

令和 3 年 3 月 31日

第 59 号

南光台東部地区
社会福祉協議会発行

会長 後藤道子

企画・編集 広報部会

平成 9 年 6 月、当時 10 年、20 年後は、少子高齢化が進み家族形態も変わってくることを想定し、地域の支え合いが大切である事で地域コミュニティの構築に力を入れ、地域が一丸となり様々な行事や活動を通して、地域づくりに取り組んで来ました。単町内会ではなく広く連合町内会を核として設立されたのが「南光台東部地区社会福祉協議会」でした。設立当初はまず顔見知りになることから始め 2 つの町内会毎に「お茶飲み会」今では「サロン会」。又、毎年各町内にある公園の桜を観ながらの食事と余興を楽しんでのお花見会、今は大型バスに乗り春のお花見「親睦旅行会」と変わりましたが年数を重ねる毎に様々な活動を通じ高齢者の方の地域の繋がりは出来てきたものと思います。

世界中に脅威をもたらしている「コロナウィルス感染症」は一年経った今も終息を見ることなく平常だった私達の生活様式を大きく変えようとしています。令和 2 年度がスタートし、コロナ禍で活動は限られたものとなりました。そうした中 5 月 18 日朗報が届きました東二丁目の及川様より 1200 枚という大量の手作りマスクを地域の方々へとご寄贈がありました。当時マスクが不足しており貴重品でした。早速役員さんに協力頂き、高齢者の方がいらっしゃるご家庭に一枚ずつお配りいたしましたところ、感謝の声が多く寄せられました。

未だにオリンピックの開催さえ危ぶまれる昨今ですが、このような時こそ何が出来るか知恵を出し合いながら「健康長寿」を目指し、みんなで頑張り乗り越えましょう!!

会長 後藤道子

＜健康講話会＞…久しぶりの外出でリフレッシュ

10 月 28 日、29 日、30 日の 3 日間、東北文化学園大学の高木大輔先生、荒木とも子先生、菅谷洋子先生を講師に健康講話会を開催し、日頃の食事や適度の運動の大切さ、うつ予防のためには人との関りが大切であること等のお話がありました。久しぶりの外出で、大学の先生のわかりやすい専門的なお話を聴くことができたとは好評でした。コロナ禍では、人との関わりが減少し、運動不足による心や身体への悪影響が心配されます。情報を精査し、感染予防して、コロナに負けない生活を送ることが必要だと思いました。

訃 報

長年、副会長兼事業部長としてご活躍を頂いた菅原隼雄様が昨年 11 月 19 日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

コロナ感染症の拡大で、地区社協の行事が三密回避の為、春と秋の旅行会・年忘れお楽しみ会が中止となり、当町内会のサロン活動も中止しました。例年各行事に参加下さる会員の皆様にお会いできなかった事をとても寂しく感じた一年でした。コロナ禍が早く終息し、行事・活動が出来ますことを切に希望いたします。

(前坂南町内会)

コロナ禍の中で様々な行事が中止になりました。その中でサロンの場もなくなると、家族以外の方との関りが減り、寂しい等の理由でサロン活動をしました。マナー(マスク、消毒、密を避ける)を約束し、時間も短縮しました。健康の事、季節の事、日常の事等の会話を通して、笑い、同感して心の安定を味う事が皆様の栄養になっています。今後の状況がどのようなか情報を随時とり入れ、活動をしたいと思います。

(第八町内会)

社協活動はコロナ禍にあって様々な制約を受け、年間行事の開催が大幅な変更を余儀なくされました。中でも、会員の多数が参加し好評である年2回の旅行会や年末の年忘れお楽しみ食事会の中止は残念でした。このような環境下にあって、役員研修会、健康講話会、ドレミの会が開催され無事終えたことは、三密の回避、換気、消毒など様々な感染対策を行いながら開催した事務局、役員に対し感謝したいと思います。

(東1丁目町内会)

今年度の活動は、コロナ感染症のため、6月からの始まりになりました。リーダーが男性に替り、男女別々に月1回、筋肉・口腔・脳等の体操を楽しく行いました。シニアの夫婦や一人暮らしの方々は会話も少ないので、たわいのない話をしてコミュニケーションをとっていくことが体操と共に大切なことだと思いました。町内とスタッフの皆様ありがとうございました。

(東2丁目町内会)

昨年の今頃はまさかこんな一年を送るとは思っていませんでした。コロナ感染症による閉塞感に包囲された日常になろうとは…。今年度はサロン会を開催できないまま年度末を迎えた。町内の会員の皆様には大変申し訳なく思います。新年度は感染対策をして開催できたらと思います。開催時には笑顔を持参し集会所にいらして下さい。福祉部一同お待ちしております。

(泉東町内会)

一年を振り返って

前坂西町内会は社協の係のチームワークの良さが自慢です。近所の方たちと顔を合わせるサロン活動では防災や健康、手作り等生活を豊かにする事をテーマに楽しんで計画しています。又、案内は対象年齢を問わず全戸配布で多くの参加を呼びかけています。今年は何もできませんでした。が来年度は先日、の役員研修での炊き出し体験を参考にしたサロンを開き、楽しいお茶飲みで皆さんと親睦を深めたいと思います。

(前坂西)

今年度の役員研修会は社協の方の講話と炊き出し体験がありました、ここで学んだことは地域にかえって皆さんに伝えることができるのでよかったと思いました。こうしたボランティア活動は忙しい思いはしますが、会員の皆様に「ありがとう」と喜んでもらえることが力になります。また、人のために尽くすことは廻りまわって自分自身のためにもなると思った一年でした。

(前坂町内会)

コロナ感染症が発症してから、一年が過ぎました。昨年は予防のため、不要不急の外出を自粛し三密に気を付けての生活。楽しみにしていた「ふくよか」の行事や地域のサロン会も開催することが出来ませんでした。この春からはお花見、紅葉、年忘れ会、サロン会等を楽しみにしていた矢先に感染者の増加。再度自粛に追い込まれ、楽しみが又消えました。一人一人が気を付けて、一日も早く以前の様な日々になることを願っております。

(前坂中央町内会)

震災から10年という区切りの年に役員研修会で炊き出し訓練ができてよかったと思いました。また、コロナ禍で思ったような福祉活動が出来なかったのも、久しぶりで地域の皆さんと会い、コミュニケーションをとれてよかったと思いました。

(前坂東町内会)

＜ドレミの会＞…自分の人生に照らし

コロナ禍の中、7月から始めたドレミの会。社協担当の役員さんも感染対策に万全を期して、参加者はマスクやフェイスシールドを着用し、緊張気味の始まりでしたが、回を重ねる毎に歌の力で皆さん笑顔になりました。ふるさとを思い出したり、自分の人生を振り返ったりして楽しい時間を過ごしました。

指導してくださる村山さんは、毎月その季節に合った歌詞集を用意してくださいます。いつでも、どなたでも参加OKです。

第二金曜日…東集会所

第四金曜日…前坂集会所 いずれも午前10時から

＜役員研修会・炊き出し体験＞

3月7日東コミュニティセンターにおいて役員研修会が開催され、37名が参加。仙台市社会福祉協議会泉区事務所の今泰憲様に「これからの地域福祉について」講話を頂きました。

- ・地区社協の小地域ネットワーク活動について
- ・地区社協活動を進めるための活動資金について
- ・地区社協を支える財源について
- ・たくさんある福祉の公的制度について
- ・小地域ネットワーク活動の必要性
- ・小地域ネットワークの具体的活動例
- ・安否確認活動・日常生活支援活動・サロン活動等々

○役員さんは気づく力や笑顔等自分の持っている様々な力で社協の活動に無理のない範囲で協力して下さい。

○地域の皆さんは高齢者のことに限らずどんなことでも相談してほしい。

泉区事務所のスタッフは専門家につなげていくことを任務の大事な柱の一つにしています。

講話の後の炊き出し体験では、さっそく笑顔でチームワークが発揮されていました。

